

## 令和3年度NPO法人六樹会パソコンサロン総会

- 日 時 令和3年4月14日(水曜日) 午前10時から
- 場 所 「ZOOM」による Web 会議
- 資 料 NPO法人六樹会パソコンサロン総会議案集(本資料)
- 議 題 第1号議案 令和2年度の活動を振り返って  
第2号議案 令和2年度 会計報告  
第3号議案 令和2年度 会計監査報告  
第4号議案 令和3年度活動計画(案)について  
第5号議案 令和3年度 予算(案)について  
第6号議案 その他



### 第1号議案 令和2年度の活動を振り返って

令和2年度の活動はまさにコロナ禍の対応でした。

令和2年2月末に、政府等から自粛要請があり、本会も3月に講座開催を中止した状態で、令和2年度を迎えました。転々と変わるコロナ禍の状況に合わせて、講座開催をどのようにすべきか、年間9回の理事会を開催するとともに適時講師会を開催して、理事&講師が一丸となって講座運営に当たりました。具体的には、4月22日開催の第2回理事会で令和元年度の残り講座を含めて、令和2年度の講座開催は9月開始としましたが、理事会におけるある理事の一言から講座総括担当においてオンライン講座開催について模索をして、5月からZOOMを用いて講座を再開しました。

ZOOMによるオンライン講座は、受講生だけでなく講師も全く初めてであり、5月の連休明けにオリエンテーションを開催して受講生のZOOM環境の整備を図り、令和元年度の残り講座4回のところ8回開催して8月に講座を終えました。

そして、令和2年度の本格的な講座は、5ヶ月遅れて9月から開催しているところです。講座ごとに振り返ってみたいと思います。

#### 1. 令和元年度 基礎科

5月から開催したオンライン講座内容は、次ページの通りです。

各講座は主に、檀原教室=藤崎さん、宇陀教室=岡田さん、香芝教室=川本さんが担当しました。

令和2年5月からの受講状況は次ページの通りです。

回	檀原教室	宇陀教室	香芝教室	テーマ	内容
第1回	5月13日	5月8日	5月11日	オリエンテーション	オンライン講座環境を整えて、ZOOM の使用方法を学びます。なお、久しぶりに画面を通じて対面しますから一人一人から近況報告をして頂きます。
第2回	5月27日	5月22日	5月18日	Excel の復習	すでに終えている「Excel の基本操作」と「表の作成」と「表の編集」を復習します。
第3回	6月10日	6月12日	6月1日	四則演算と関数 (Excel)	Excel は、別名表計算ソフトとも言われ、計算が得意です。四則演算、セルを用いた計算、そして関数を用いた計算と、計算方法の基礎を学びます。
第4回	6月24日	6月26日	6月15日		
第5回	7月8日	7月10日	7月6日	印刷 (Excel)	Excel の印刷は、Word の印刷と少し異なります。印刷方法の基本を学びます。
第6回	7月22日	7月24日	7月20日	グラフの作成 (Excel)	Excel は簡単にグラフを作成することが出来ます。
第7回	8月12日	8月7日	8月3日	Word の復習	「Word の学習(基礎)」のメインテーマである「ゴルフ大会」の編集を行い、Word の基本機能の復習をします。 基礎科の最後の練習問題「写真展」は若干高度な編集機能を用いています。応用科に進む前にキチンと Word の機能を身につけましょう。
第8回	8月26日	8月28日	8月17日		

教室名	当初受講生数	基礎科修了生	途中辞退者数	備考
檀原教室	15名	11名	4名	木村さん(病気)、竹谷さん(病気) 引地さん(無断欠席)、松原さん(仕事)
宇陀教室	15名	15名	なし	
香芝教室	16名	13名	3名	山本さん(家庭の事情)、三谷さん(連絡つかず)、藤永さん(オンライン講座辞退)
合計	46名	39名	7名	

## 2. 令和元年度 応用科

5月から開催したオンライン講座内容は、次の通りです。

各講座は主に、檀原教室=横尾さん、宇陀教室=山下さん、香芝教室=横尾さんが担当しました。

令和2年5月からの受講状況は次ページの通りです。

回	檀原教室	宇陀教室	香芝教室	テーマ	内容
第1回	5月13日	5月8日	5月11日	オリエンテーション	オンライン講座環境を整えて、ZOOM の使用方法を学びます。なお、久しぶりに画面を通じて対面しますから一人一人から近況報告をして頂きます。
第2回	5月27日	5月22日	5月18日	ファイル管理 (Windows)	ファイルとフォルダの操作(ファイル管理)は、ある意味ではパソコンの整理学です。
第3回	6月10日	6月12日	6月1日	イラストを作ろう (Word)	グラフィックス機能の「図形」を使用して様々なイラストを描きます。
第4回	6月24日	6月26日	6月15日	アルバムを作ろう (Word)	Word のグラフィックス機能(画像)を用いて、アルバムを作りましょう。
第5回	7月8日	7月10日	7月6日	ポスターを作ろう (Word)	グラフィックス機能のワードアートおよびテキストボックスの操作について学びます。
第6回	7月22日	7月24日	7月20日	説明書を作ろう (Word)	グラフィックス機能のスマートアートの使用方法を学びます。
第7回	8月12日	8月7日	8月3日	特別実習「身に付けておきたいパソコン操作」	最後に、パソコンを楽しむ上での基本的な操作の確認をします。
第8回	8月26日	8月28日	8月17日	修了セレモニー	わずかな期待ですが、8月中旬に各教室の会場が使用出来れば行いたいと思います。お楽しみに!!

教室名	当初受講生数	修了予定者	途中辞退者数	備 考
檀原教室	20名	19名	1名	前原さん(再就職)
宇陀教室	16名	15名	1名	牧本さん(家庭の事情)
香芝教室	16名	15名	1名	中嶋さん(講座の遅れ)
合計	52名	49名	3名	

### 3. 令和元年度 相談サロン

令和2年5月から応用科と同じカリキュラムに沿って、鎌田さんが担当しました。  
年間の参加状況は、年間参加者=22名、任意参加者=平均 10 数名です。

### 4. 令和2年度基礎科

檀原教室の募集については、令和元年度の10期生の募集で一区切りとして今年度は募集をせず、宇陀教室10期生と香芝教室9期生を、例年通り3月15日締め切りで募集しました。

宇陀教室については、5名の方から応募を頂きましたが、募集定員に満たせず開催を断念せざるを得ませんでした。5名の内2名の方は応用科修了生であり研修科の受講を案内しました。また、受講生の娘さん(賀来さん)の応募に対しては、本人と面談の上研修科を受講して頂くことになりました。

香芝教室については、2月末現在の応募者は9名であり開催を危ぶまれたのですが、当時の香芝教室受講生に応募状況についてお話をし受講生の紹介を依頼したところ締め切り日までに16名の方の応募を頂きました。その後も応募者があり最終的には20名となりました。そして、例年通り講座開催準備のために自宅サポート等を進めたところですが、コロナ禍のために4月24日に開催延期(9月開催)の連絡をせざるを得ませんでした。

残念ながらその後もコロナ禍が収まらず、8月5日に9月開催に関して応募者にアンケートはがきを送りました。その内容は、「① 9月からのオンライン講座に参加する、② コロナ禍終息後に教室での講座に参加する、③ 今回は受講を辞退する」であり、アンケート結果は、①=8名、②=5名、③=7名でした。アンケート結果を受けて本来は講座開催の見送るべきところですが、オンライン講座希望者の内5名の方は新規にパソコンを購入された方であり、香芝教室担当講師と相談をして講座運営上あまり負担のかからない方法で開催することにしました。

具体的には、すでに春の自宅サポートで準備を終えているところであり、テキストは令和元年度のまま使用して、オンライン講座で開催をすることにしました。9月講座開始前に一度教室に集まって頂き、例年のオリエンテーションに準じて、オンライン環境の整備をするとともに講座仲間として自己紹介等を行い、その後9月まで数回模擬講座を開催して開講に備えました。

講座日程については、担当の川本さんが中心に検討をして、5ヶ月遅れの日程であり、「特別講座年賀状作成」を中止して応用科の講座内容を行う等受講生の理解に合わせて柔軟に対応しているところです。なお、実際の講座は基礎科再受講生2名の参加を得て10名で開催しています。

5. 令和2年度応用科

令和元年度基礎科の終了時に例年通り応用科について説明をして参加を呼びかけました。結果として下図の通りの参加を得て現在予定通り後期の講座を進めています。

教室名	基礎科修了生	応用科参加者	途中辞退者数	備 考
檀原教室	11名	11名	1名	森本ナオミさん
宇陀教室	15名	13名		
香芝教室	13名	19名		参加者には応用科再受講生(6名)を含む。
合計	39名	43名	1名	

なお、講座日程は例年と5か月遅れであり全面的に見直しをしました。また、テキストについてはこれまでの「Word の学習(応用)」と「Word の学習(総合練習問題)」の作成課題と練習問題を取捨選択して新たに「Word の学習(応用)」として整備を図りました。

各教室の講師は、檀原教室=横尾さんと藤崎さん、宇陀教室=山下さんと岡田さん、香芝教室=横尾さんと川本さんがそれぞれ分担をしています。また、講座総括担当の鎌田さんが講座準備及び講師サポートのために各講座ともに参加しているところです。

6. 令和2年度相談サロン&令和2年度研修科

応用科と同様に令和元年度の終了時に相談サロンについて説明をして参加を呼び掛けたところ、相談サロン参加希望者が28名(香芝教室応用科修了生を含まず)と例年以上の参加希望者がありました。また、各教室の応用科修了生も応用科再受講志望者が多く、檀原教室と宇陀教室に新たに研修科を設けて対応することにしました。なお、相談サロン参加希望者の内、檀原教室応用科修了生(5名)については檀原教室研修科で受講して頂き、各教室の受講生の平準化を図りました。また、香芝教室応用科修了生の希望者については香芝教室応用科にて受講して頂いています。

教室名	応用科修了者	当初参加者	途中辞退者	備 考
相談サロン		22名	2名	小室さん、佐藤さん
檀原教室	19名	13名		相談サロン希望者4名を含む
宇陀教室	15名	16名		基礎科応募者を含む
香芝教室	15名			6名香芝教室応用科で受講
合計	49名	51名	2名	

なお、講座日程等については、令和2年度応用科と同じです。ただし、相談サロンと研修科の違いは宿題があるか否かです。また、各教室の講師は、相談サロンは鎌田さんが担当し、他の教室は応用科の講師がそれぞれ分担をしています。

第2号議案 令和2年度 会計報告

別紙(1) 令和2年度会計報告書の通りです。

次年度引き継ぎ金として 1,006,652 円ありますが、コロナ禍により活動年度と講座年度の差が出たためです。令和3年度の前期の活動に使用します。

### 第3号議案 令和2年度 会計監査報告

別紙(2) 会計監査報告書の通りです。

### 第4号議案 令和3年度活動計画について

コロナ禍の終息が見えないところであり、活動計画を立てることは非常に難しいですが、さる3月26日、令和2年度の最終講座終了後に、理事&講師が集まり令和2年度の後期講座の進め方及び令和3年度の各講座について一定の整理を図りました。その検討結果を前提に令和3年度の活動計画について提案します。

#### 1. 令和2年度の残り講座の実施

「第1号議案 令和2年度の活動を振り返って」で記述した通りコロナ禍のために現在令和2年度の講座を5か月遅れて開催していますが、コロナ禍の終息が見えない現状から講座終了までオンライン講座で開催をします。

#### 2. 令和3年度の各講座の基本的な考え方

我々の活動も平成22年4月に檀原教室を開催して、丸11年経過しました。そして、「第1号議案 令和2年度の活動を振り返って」の「4. 令和2年度基礎科」で詳述した通り、残念ながら令和3年度以降の基礎科の募集は断念せざるを得ません。

この先どのような活動を進めていくかを考えたとき、現在の受講生の要望を実現していく以外にないのではないのでしょうか。幸い、多くの受講生は応用科を終えても我々とのつながりを希望され、相談サロン及び研修科にご参加頂いているところであり、7月か8月に受講生にアンケートを取り、具体的に計画をしたいと思います。計画にあたっての基本的な考え方は次の通りです。

##### (1) 香芝教室応用科

現在、香芝教室基礎科には10名の方が在籍していますが、引き続き応用科に進んでいただけるかと思えます。開催方法については、その時のコロナ禍の終息状況を勘案して、対面の教室開催か、オンライン講座かを決めたいと思います。

日程の見直しが必要ですが、使用するテキストは「特別講座 年賀状の作成」は別として、基本的に令和2年度の応用科のテキストを使用します。

なお、開催日は、毎月、第1・第3月曜日(午前)です。

##### (2) 相談サロン及び研修科

応用科、研修科及び相談サロンの修了生にアンケートをする際には次の通り提案したいと思います。

- ① 相談サロン ⇒ 毎月、第2・第4水曜日(午後)
- ② 檀原教室 ⇒ 毎月、第2・第4水曜日(午前)
- ③ 宇陀教室 ⇒ 毎月、第2・第4金曜日(午後) ⇒ 応募者多数の場合は(午前)も開催
- ④ 香芝教室 ⇒ 毎月、第1・第3月曜日(午後)

なお、具体的な開催については、各教室の応募者数及びコロナ禍の終息を考慮して次の通りとします。

- ① 対面の教室開催は、コロナ禍が終息して各会場の使用方法がコロナ禍以前と同じ条件になって初めて検討します。具体的には3密の解除であり、着席に対する条件がなくなった時です。
- ② 各教室の開催方法については応募者数により次の通りとします。
  - 1名から5名 ⇒ 開催を見送り、応募者には相談サロンの参加を推奨する
  - 6名から10名 ⇒ 仮にコロナ禍が終息して教室開催の条件が整っても「オンライン講座」とする
  - 11名以上 ⇒ 教室開催が可能であれば教室開催とする。

### 3. 基本計画(日程)について

2項を前提とした令和3年度の活動計画(案)を別紙(3)に示します。

### 4. 講座運営体制について

対面の教室開催における各講座の運営体制は次のとおりです。オンライン講座開催に当たっては、令和2年度と同様に各教室のメイン講師及びサブ講師と講座総括担当の3名で対応します。

講座名	メイン講師	サブ講師	サポーター	備考
香芝教室応用科	横尾	川本	鹿島、鎌田、佐藤、鈴木	6名
檀原教室研修科	横尾	藤崎	鎌田、中垣、野口、田中、西村、前野	8名
宇陀教室研修科	山下	岡田	飯田、鎌田、亀田、藤村	6名
香芝教室研修科	横尾	川本	鹿島、鎌田、佐藤、鈴木	6名
相談サロン	横尾	鎌田	岡田、川本、小走、藤崎、中垣、山下	8名

(注) 相談サロンのメイン講師、サブ講師およびサポーターは、責任者、ミニ講座担当講師および相談員と読み変えて下さい。

なお、各担当の役割は、令和2年度と同様に次の通り担当します。

#### (1) 講座総括担当

講座の企画、カリキュラムの検討、テキストの編集、受講生に対するメールによる添削指導、必要により受講生の自宅サポート、および、教室環境の整備・設営作業等を引き続き鎌田さんが担当します。

#### (2) メイン講師&サブ講師

- ① 各教室の講座ごとにメイン講師、サブ講師を定め、メイン講師の元に各教室運営を行います。なお、メイン講師は、その講座の大半を担当する講師とし、サブ講師は残りの講座を担当する講師とします。
- ② メイン講師の役割としては、単なる講師担当ではなく、担当講座開催の責任者とし、基本的には、会場の確保(一部、役員等に依頼可能)から受講生の管理まで担当します。

- ③ 各講師は講座総括担当が編纂する各テキスト等のレビューを行い、「講座の進め方」を参考にして、受講生のレベルに合わせて独自の講座内容の充実に努めます。
- ④ 講師を担当しない日は、サポーターとして参加し、講師の補助を行うとともに、他のサポーターの指導をします。

(3) サポーター

各講座のサポーターは、講師に協力をして、スムーズな講座運営に努めます。

(4) その他

会員の技術向上は、新技術については六樹会サロンで研修を行い、講師・サポーターに求められる技能は自己研鑽を基本とします。自己研鑽のために必要であれば、担当教室での聴講を認めます。

### 第5号議案 令和3年度 予算(案)について

9月以降の講座開催が不明確であり、正確な予算案の作成は難しいところですが、一定の参加者を想定して令和3年度予算案を別紙(4)に示します。

令和2年度の後期講座の終了時に実施する相談サロン及び各教室の研修科のアンケートを基に見直しをして理事会の承認を得ることにします。

### 第6号議案 その他

(1) その他

別紙(1)

## 令和2年度 NPO法人六樹会パソコンサロン会計報告書

自令和2年4月1日 至令和3年3月31日

## 1. 収入の部

収入区分	収入項目	金額	備考
会費収入	入会金および会費	18,000	年会費1,000円(18名)
事業収入	パソコン普及に関する事業収益	2,551,200	
その他収入	受取利息等	7,118	預金利子・返還金
	前期繰越金	95,399	
合計		2,671,717	

## 2. 支出の部

支出区分	支出項目	金額	備考
事業費	会場費	87,463	各会場使用料・WIMAX契約料&HP用レンタルサーバー使用料・プリンタインキ
	講師活動補助費	456,000	技術料、交通費・昼食補助費を含む
	サポート活動補助費	564,500	技術料、交通費・昼食補助費を含む
	テキスト作成費	250,155	テキスト作成に必要な経費(テキストの印刷経費・用紙)
管理費	研修・会議費	249,553	理事会及び講師会開催時の会場費&交通費等
	福利厚生費	20,000	親睦費補助
	保険・その他事務経費	14,399	ボランティア保険等
	旅費交通費	0	旅費
	資料作成・印刷費	0	募集チラシ
	通信費	22,995	
次期繰越金		1,006,652	令和2年4月～8月の講座運営経費に使用予定
合計		2,671,717	

令和2年度 NPO法人六樹会パソコンサロン会計報告収入支出決算を記載の通り報告いたします。

令和3年3月31日  
会計担当 中垣 修



別紙(2)

## 会 計 監 査 報 告

令和2年度 NPO 法人六樹会パソコンサロン

会計報告書に基づき厳正に会計監査を行った結果、

適正に処理されていると認めます。

令和3年々月々日

監事 小 走 淑 代 

別紙(3)

令和3年度 六樹会パソコンサロン活動計画(案)

9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	香芝教室 ⇒ 変則				

2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

4月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				
香芝教室 ⇒ 変則						

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				
香芝教室 ⇒ 変則						

(凡例) ■ ⇒ 榎原教室研修科&相談サロン    ■ ⇒ 宇陀教室研修科    ■ ⇒ 香芝教室応用科&香芝教室研修科

別紙(4)

## 令和3年度 NPO法人六樹会パソコンサロン活動予算(案)

## 1.収入の部

収入区分	収入項目	金額	備考
会費収入	会費等	18,000	会員数=18名
事業収入	パソコン普及に関する事業収益	1,608,000	
その他の収入	受取利息等	0	預金利息等
前期繰越金	前期繰越金	1,006,652	
	合計	2,632,652	

## 2.支出の部

支出区分	支出項目	金額	備考
事業費	会場費	284,330	各会場借用費及び会場設備整備費(Wimax契約)
	講師活動補助費	420,000	補助教材作成費、技術料、交通費・昼食補助費を含めて、1回3,000円
	サポート活動補助費	798,000	技術料、交通費・昼食補助費を含めて、1回1,500円
	テキスト作成費	174,578	テキスト作成に必要な経費
	レンタルサーバー借用費	4,000	ロリポップ経費
管理費	研修・会議費	180,000	総会、役員会、講師会、開催費用
	福利厚生費	108,000	懇親会開催 ⇒ 一人当たり6,000円
	資料作成・印刷費	5,000	総会等の会議資料の印刷
	通信費	7,000	年賀状発送等
	旅費交通費	0	
	備品等購入(積立金)	0	
	その他	10,000	
次期繰越金	次期繰越金	641,744	
	合計	2,632,652	